

重要

家畜保健衛生所からの情報提供

平成30年9月9日

畜産農家の皆様へ

国内において26年ぶりに豚コレラが発生しました。

平成30年9月9日に岐阜県岐阜市の1養豚場で豚コレラが発生しましたのでお知らせします。

【発生状況】

- ・発生日：2018年9月9日
- ・発生農家の概要
繁殖豚79頭、肥育豚531頭
9月3日から8日の間に死亡約80頭
- ・家畜伝染病予防法に基づき、当該農場の全ての豚の殺処分を開始
*中国で流行しているアフリカ豚コレラではないことを確認済み

豚コレラとは

- ・豚コレラウイルスによる豚およびイノシシの熱性伝染病
- ・ウイルスの強さにより斃死、高熱、体表の赤変、便秘ついで下痢目やに、皮膚炎、神経症状、流産や異常産等が高率に発生
- ・ウイルスに汚染された物等との接触により伝播
- ・ウイルスには逆性石鹼（パコマ）や消石灰等多くの消毒薬が有効

飼養者の皆様は次のことをお願いします。

- ・自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- ・外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- ・農場に立ち寄る車（タイヤや運転席）や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- ・疾病を広げないためには、早期発見が大切です。
毎日、必ず家畜を観察し、様子がおかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。
- ・発生国に滞在していた人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、豚コレラが発生している国への渡航は、できる限り控えましょう。



問合せ先：家畜保健衛生所 0776(54)5104

嶺南家畜保健衛生センター 0770(45)0191